



総合臨床教育センター/糖尿病・内分泌内科
木村 真希 先生
6日(火)『臨床に使えるカンタン糖尿病研究』



糖尿病・内分泌内科 福岡 秀規 先生
7日(水)『一般診療に潜む内分泌疾患を見出す』



糖尿病・内分泌内科 岡田 裕子 先生
15日(水)『とりあえず、これだけ！糖尿病診療①』
29日(水)『とりあえず、これだけ！糖尿病診療②』



総合内科 村前 直和 先生
14日(火)『経腸栄養を確実に安全に行うために押さえておきたいツボ的な話』



NEST ディレクター/糖尿病・内分泌内科
高橋 路子 先生
21日(火)『より良い栄養管理のために、静脈栄養のピットフォールを知ろう！』



鼠径ヘルニアハンズオンセミナー (12/14)



大学では普段診ることが少ない鼠径ヘルニアを、総論・解剖の解説及びデモ機を用いたハンズオンで勉強しませんか！



日時：12月14日(木)
18:00~19:30
場所：共通カンファレンス室
指導診療科：食道胃腸外科
申込み締切：12/6(木)
定員：12~16名(先着順)

研修医2年目 山崎元太郎先生 優秀賞受賞！！

第45回日本救急医学会総会・学術集会において学生・研修医セッションポスター発表で優秀賞を受賞されました。

【西山 隆教授より】第45回日本救急医学会・学術集会「学生・研修医セッション」で、山崎元太郎先生のポスター発表が優秀演題として表彰されました。これは厳正なる審査を経て学生・研修医とは思えない高いレベルの、素晴らしい発表に対して送られるものです。



救急部 研修医2年目 救急部
西山 隆 教授 山崎 元太郎 先生 大坪 里織 先生

この受賞につきまして心からお喜び申し上げますとともに、これからは尚一層ご活躍されますことを期待しております。

【山崎先生より】この度、日本救急医学会総会で研修医優秀賞を頂きました山崎と申します。救急ということ、先生方には日々お忙しいにもかかわらず、発表直前までご指導いただきました。今回救急部全員で治療を進めた方を症例報告させていただきましたので、救急部全体で頂いた賞として大変誇らしく思うと共に、心より感謝いたします。今後も精進いたします。



研修医2年目 山田はるひ先生 勝盛柚木子先生 河野末樹先生 論文がアクセプトされました

研修医の山田先生、勝盛先生、河野先生の Triple Co-first の Case Report が、Internal Medicine に受理されました。

論文タイトル [A Case of Quetiapine-related Acute Kidney Injury Requiring Transient Continuous Hemodiafiltration]

【山田先生・勝盛先生・河野先生より】

「初めての論文で反省点はありますが、森先生の手厚いご指導の下、3人で協力して完成でき、受理して頂いたことは大変嬉しく思っています。貴重な経験と思い出になり、感謝の気持ちでいっぱいです。」(山田先生)

「この度は論文作成という貴重な機会を頂き、またアクセプトもうけ大変光栄に思いません。学会発表や査読では厳しい指摘もありましたが、より考察を深めることができました。幾度の改訂・修正、再考は大変でしたが、最後まで丁寧に指導頂き完成にたどり着きました。今回の経験を糧により一層精進していきたいと思えます。」(勝盛先生)

「今回、循環器内科 森俊平先生をはじめとたくさんの先生方のご指導のもと、同期三人と協力して、初めての論文を作り上げることができました。携わっていただいた皆さまへの感謝の念がたえません。今回の経験を糧に、今後も精進してまいります。」(河野先生)

【循環器内科 森 俊平先生より メッセージ】

「いつかどこかの誰かを救う道標を立てた、そう信じようか。さて、研修医も修了だな。掘って立つものは己の中、思いやりとか情熱とか、責任感とか覚悟の類、失うことなく、そのまま歩み続けるんだ。」

金澤史朗先生・山崎元太郎先生・毛野まり華先生 優秀演題賞を受賞

日本循環器学会近畿地方会の研修医セッションで、2年目金澤先生、山崎先生と1年目毛野先生が、優秀演題賞を受賞しました。

【山崎先生・金澤先生・毛野先生より】

「循環器学会近畿地方会で研修医優秀賞を頂いた山崎と申します。昨年も同じ場で発表するも受賞なく、今回成長した姿をお見せすることができ良かったです。中山先生や新倉先生、肺高血圧症 G の先生方を始め、ご指導頂いた先生方に心より感謝致します。」(山崎先生)

「森先生グループで常に症例報告を考えて丁寧な診療を心がける姿勢を学ぶことができ、自分にとってかけがえのない経験となりました。その結果として、優秀演題をいただくことができ、とてもうれしく思います。」(金澤先生)

「今回このような賞を頂くことが出来たのは、ひとえに森先生、鄧先生をはじめとする先生方の御指導のおかげです。大変貴重な症例であり、画像所見について多くの事を学びました。本当に有難うございました。」(毛野先生)

【循環器内科 中山 和彦 先生よりメッセージ】

山崎先生へ「喜びは自分のかけた労力に比例します。どんな患者も診ますという情熱と、これは誰にも負けないという専門性を身に付けてお互いより高みを目指してがんばりましょう。」

【循環器内科 森 俊平 先生よりメッセージ】

金澤先生へ「大事なことは受賞や論文受理ではなく、この臨床経験を広く皆で共有できたことだろう。殻を破って、次の高みから景色を見たこともかな。さあ卒業だ。慣れるな、失うな、流すな。叩き込んだものは初心、どうという医師人生を歩むのであれ、我が部隊の心得を生涯守らんことを。」

毛野先生へ「丁寧に説明可能な臨床を心掛けること、その先に発表や受賞があるんだな。外来受診とて、患者さんや心配する家族にとっては人生の一大事、失って良いものといかぬもの、間違えぬように研修を続けようか。どうあれ初舞台での受賞は偉業、後進に先生の背中を追わせるんだ。」



左上段 循環器内科 新倉悠人先生 循環器内科 横田駿先生 循環器内科 田中秀和先生
左中 循環器内科 中山和彦先生 循環器内科 鄧皓之先生 循環器内科 平田健一教授
左下 研修医2年目 山崎元太郎先生 研修医1年目 毛野まり華先生 研修医2年目 金澤史朗先生
森俊平先生は学会出張の為、写真撮影時不在でした。



循環器内科 研修医2年目 研修医2年目 研修医2年目 循環器内科 総合臨床教育センター
平田健一教授 勝盛柚木子先生 河野末樹先生 山田はるひ先生 森俊平先生 木村真希先生



森ガールと森俊平先生

12月研修医ミーティング お知らせ

～産婦・小児シリーズ～



小児科 藤岡 一路 先生
6日(水)『救急外来で役立つ小児の診察』

小児科 貝藤 裕史 先生
12日(火)『こどもにうまく薬を出すには』

小児科 西山 将広 先生
13日(水)『けいれん、意識障害 救急診療の必須知識』

産科婦人科 森實 真由美 先生
19日(火)『女性の急性腹症』
27日(水)『分娩にまつわるあれこれ』



12月 Merry Christmas!! 産婦・小児シリーズ

開催日	講師	タイトル	会場
6日(水)	小児科 藤岡 一路先生	救急外来で役立つ小児の診察	第一会館第1研修室
12日(火)	小児科 貝藤 裕史先生	こどもにうまく薬を出すには	第一会館第1研修室
13日(水)	小児科 西山 将広先生	「けいれん、意識障害」救急診療の必須知識	第一会館第1研修室
19日(火)	産科婦人科 森實 真由美先生	女性の急性腹症	第一会館第1研修室
27日(水)	産科婦人科 森實 真由美先生	分娩にまつわるあれこれ	共通カンファレンス室

※本会主催の研修会です。参加費は無料です。お申し込みは、本会事務局までお願いします。